詫間中学校学校通信　～発信！67年目の「初心（所信）」～
# 浦島伝説
平成25年４月22日
第 ５ 号

# 詫中代表選手

先週、全学年とも校外学習（１･２年生は遠足、３年生は修学旅行）を行いました。

１年生は、ふれあいパークみのまでの往復１６ｋｍの道のりを元気よく歩きました。２年生は、船で粟島に渡りました。瀬戸内芸術祭の雰囲気も味わえたことでしょう。また、１・２年生ともにウォークラリーを行い、仲間と協力することを学びました。３年生は、３泊４日で北九州（熊本、長崎、福岡など）へ行ってきました。島原では民泊を行い、その様子が「ひまわり観光協会ブログ～南島原に来てみんね～」に掲載されました。貴重な体験をし、人の温かさに触れたことでしょう。

さて、約１か月ほど前、野球のＷＢＣが行われました。“侍ジャパン”として３連覇を目指しましたが、惜しくも準決勝で敗れてしまいました。日本代表として、日の丸を背負って戦った選手たちは、その責任の重さを感じたことでしょう。また、サッカーワールドカップブラジル大会出場間近のSAMURAI BLUEも日本代表としての誇りを持って戦っています。そして、そこには強力なサポーターがいます。

詫間中学校３５０名の生徒一人一人も「詫間中学校代表選手」です。今回の学習においても、ふれあいパークや粟島、九州などでの一人一人の行動が、そのまま「詫間中学校」の評価につながります。きっと大きな声であいさつしたり、社会のルールやマナーをしっかりと守ってくれたと信じています。そして、これからも、「詫中代表選手」として、自覚と責任のある行動をとってください。

右の写真は、ある運送会社のトラックの後ろに書かれた文字です。強力なサポーターがここにもいるのだなあと、とてもうれしくなりました。早速、許可を得て、写真を撮らさせていただきました。そして、この文字は歌の歌詞を参考にしていることも教えていただきました。その歌のタイトルは、『応援歌』（作詞:上中丈弥、唄:THEイナズマ戦隊）です。

支えてくださっているサポーターの期待に応えるためには、“全力プレー”あるのみです。

俺　オマエの事はずっと前から見てきたから
俺　オマエが流した涙も　スゲーいい顔も見てきてるから
だから俺　オマエがもう一度夢に向かって走る事決めた時
俺　うれしくて　うれしくて　その日は眠れなかった
オイ　オマエ　がんばれや！　俺がそばで見ててやるから

## 「トリプルＴ」（Takuchu　Target　Two）復活

「トリプルＴ」とは、“当たり前のことが当たり前にできるようになろう”と、今から３年前に始めたものです。当時は、“ターゲット１０”でスタートしましたが、項目が多すぎるために徹底しないとの反省から、“ターゲット２”として２つに絞るようになりました。でも、昨年度後半は実施できていませんでした。

そして今年、生活委員会が復活させてくれました。“第１弾”のターゲットは、①7:５５までに登校する（遅刻ゼロ）、②制服のボタンをきちんとする（男子：第１ボタン、女子：袖ボタン）にです。１・２年生はすでに先週から始まっており、廊下の得点板を見ると、①は、１－１、２－２，２－３がカンペキ、②は、１－１、２－１がカンペキです。今週から３年生も加わり、熱い戦いが始まります。

## ◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆　お知らせ　◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

■　４月１７日、１８日と２日続けて「欠席ゼロ」を達成しました。全校生徒３５０人全員がそろうのはとても気持ちいいです。校外学習の疲れが残っているかもしれませんが、がんばって登校しましょう。

■　４月２５日から、支援員として橋本茉依先生が赴任されます。今日の全校集会で紹介したように、学校の教育活動を支援していただきます。よろしくお願いします。